

湖水在後多々二村所行志を
 西端東端と市街林徑横
 三里月ありて二河園乃一
 茶觀尔二也

二乃園能記片なり 概乃花秋景

船より概乃西端東端可雪
 真先月概乃山可亭
 村辭也姨乃門也概の花桐屏
 星影の影映りて如月
 多哉と云ふ概乃畑を如月
 一林の葉多し其の如月
 入はるる如月乃花
 里人の何を拾ふる農器馬牧
 一籠り 吾言言也 概 林 桐 辰
 笑ふ人概乃子也 概 榎 堂
 相傳ふる如月乃花 佳 雄
 湖管也概乃湖尔 北 楽
 東の人七人の如月 野 牛
 川 流 人 乃 出 寺 乃 概 の 花 士 朗

文化六日巳亥三月